

事例5 地域住民が一体となった環境整備への取り組み

鱒ヶ沢町 小の畑

協定面積 田22ha 協定参加者数 21人

- 小の畑集落は、西海岸と岩木山周辺を結ぶ県道弘前・岳・鱒ヶ沢線に面し、世界遺産白神山地を源とする中村川沿いに水田が広がっています。
- 平成12年度に、集落協定締結に向けた話し合いを重ねた結果、地域全体で来訪者の目を楽しませようと、協定締結と同時に集落内の環境整備に取り組んでいます。
- 現在では、協定者らによる農地や農道・水路の管理のほか、地域の老人クラブや青年部、若妻会などの集落関係者が一体となって、集会施設周辺や地域のふれあい広場、墓地公園などの花壇づくり、草刈り等の地域住民活動を展開し、岩木山を望む美しい農村の風景を維持しています。
- 今後は、集落内の環境整備を維持しながら、近隣集落との連携により広域的な活動に発展するよう、話し合いを重ねていく予定です。



老人クラブによる墓地・公園の草刈り